

哀 辞

2007年2月6日 本学名誉教授橋本勲先生が逝去されました 享年83歳

先生は1925年5月6日に香川県高松市にお生まれになり 15年戦争の時代に小学校 高松商業学校 高松経済専門学校を経て召集 戦後1948年に東京商科大学に入学しました 卒業後香川大学経済学部助手 講師 助教授を経て1962年に京都大学経済学部助教授に配置換えを経て商業論マーケティング論講座担当教授として経済学部・経済学研究科のために貢献されました

先生は商業資本論研究における生産的労働と不生産的労働に関する研究で学界に確固たる地位を築かれ 『商業資本と流通問題』1970年は日本商業学会から学会賞を得られました 続いて『現代商業学』1971年 『現代マーケティング論』1973年 『マーケティング論の成立』1975年 『販売管理論』1983年とマーケティングの理論の歴史的展開を解明する著作を刊行され 一貫して学究としての姿勢を貫かれました 実用的な技法としてみられてきたマーケティングの理論について歴史的な発展の過程を解明することを通じてその特質を解明したことは学界への先駆的貢献です

先生は京都大学で学部長 評議員など多くの役職を通して大学の発展に貢献されました また日本商業学会や流通経済研究会などで学会等の発展にも寄与されました 定年退官後は中京大学商学部の教授として教育研究に貢献され こうして50年にわたる教職を通して先生は多くの研究者を育てられ 多くの学生・院生の教育にあたられました

京都大学経済学会は 先生の生前における経済学研究と教育にたいすのご貢献に感謝するとともに ここに在りし日の先生のご遺影を掲げて心から哀悼の意を表するものです

平成19年10月

京都大学経済学会